



聞いたことありますか？

固定的役割分担意識



「固定的役割分担意識」って何なん・・・？

男性、女性の生き方を固定的にとらえようとする意識、例えば「男は仕事、女は家庭」というように、個人の能力や資質とは関係なく性によって役割を決めようとする考え方を「固定的役割分担意識」と言います。

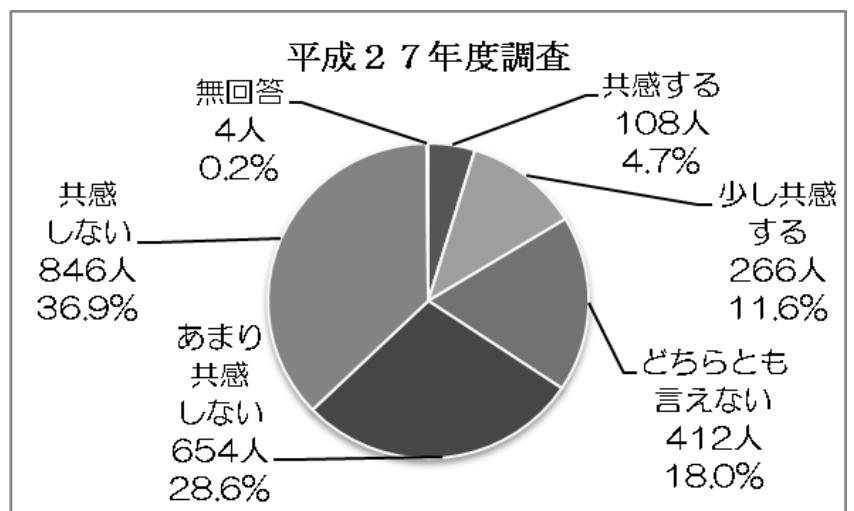
この「固定的役割分担意識」は、私たちの行動や社会の制度や慣行の中に根強くあり、社会のあらゆる分野で意識的あるいは無意識に身につけています。このような意識は、女性の主体的な生き方を妨げるだけでなく、男性の生き方をも束縛します。



わが町、寝屋川市の「固定的役割分担意識」ってどうなんやろ・・・？

寝屋川市では、市の状況や将来のまちづくりに対する市民のみなさんの意識やニーズを把握することを目的に、隔年ごとに「市民意識調査」を行っています。

調査項目の一つに「『男は仕事、女は家庭』というように性別によって役割を分担する考え方に共感しますか？」という質問があります。



平成27年度市意識調査報告書（調査時期：平成27年11月）より

